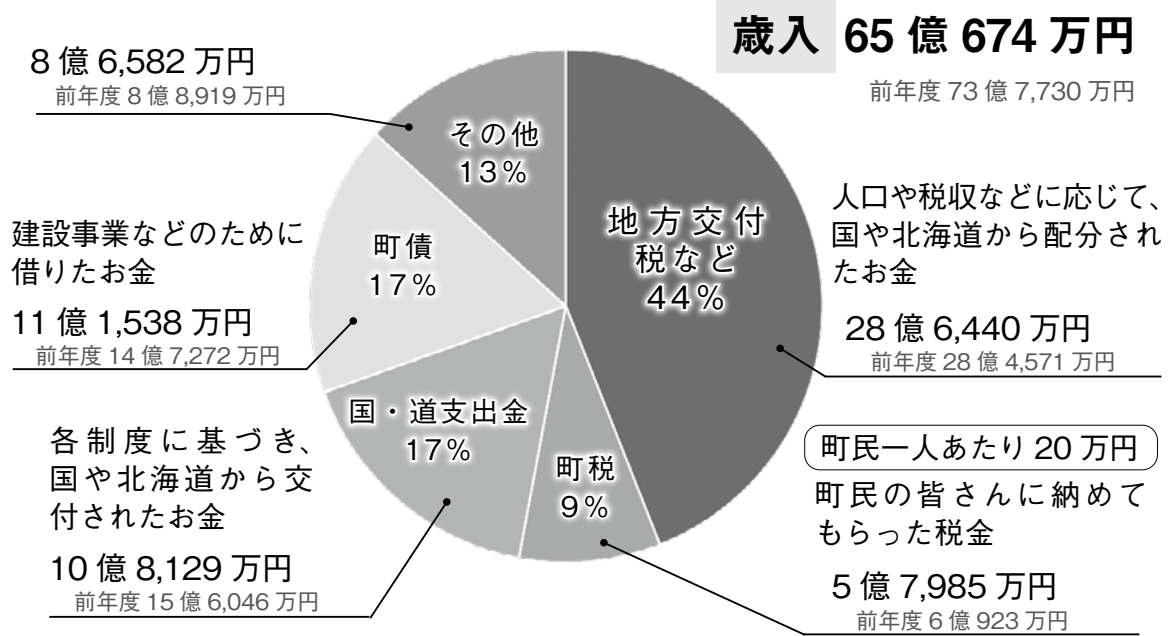
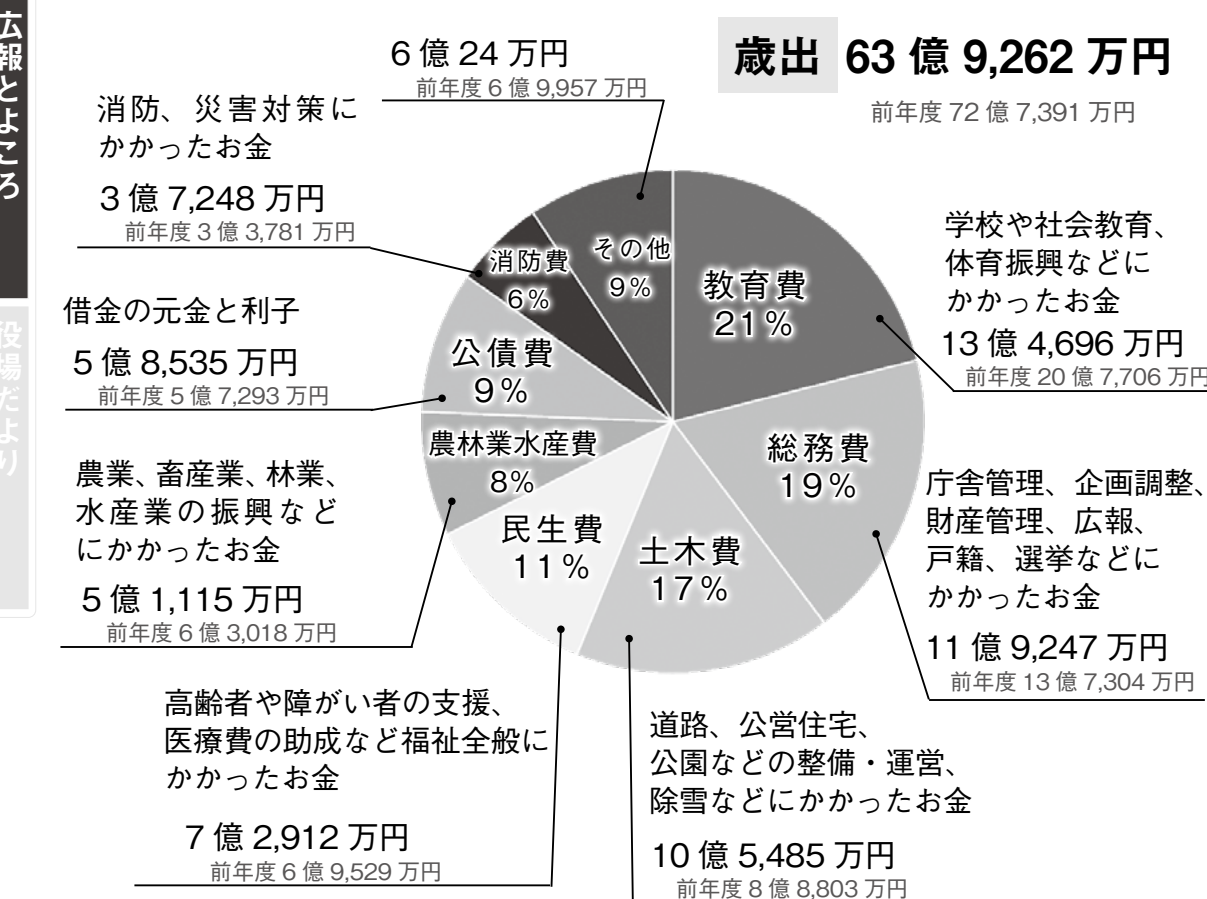


令和5年度 一般会計の決算



豊頃町の財政



1万円未満は省略しています。「町民一人あたり(の金額)」は、それぞれの額を人口2,913人で割って算出しています。(令和6年3月31日現在の人口)

特別会計の歳入・歳出および繰出金は次のとおりです

会計区分	歳入	歳出	差引額
国民健康保険	5億14万円	4億9,262万円	752万円
介護保険	4億396万円	3億8,577万円	1,819万円
後期高齢者医療	7,126万円	7,109万円	17万円
医療施設	8,915万円	8,860万円	55万円
簡易水道	3億690万円	2億9,392万円	1,298万円
公共下水道	2億5,959万円	2億5,471万円	488万円
合計	16億3,100万円	15億8,671万円	4,429万円

令和5年度の会計決算がまとまりました。
町の決算は4月から翌年の3月までの1年間、私たちのまちにどれだけの収入があり、そのお金を何に使ったのかを表す、いわゆる町の家計簿のようなものです。
この決算内容は9月の町議会で審議され、一般会計のほか6つの特別会計を含む全ての会計が認定されました。昨年度、皆さんの納めた税金などがどのように使われたのかをお知らせします。

決算ってなんだろう？

豊頃町の一般会計の財政規模

決算とは、一会計年度（公共団体の場合は4月から翌年の3月まで）の歳入（収入）・歳出（支出）について、予算と実績を対比して確定することにより現在の財政状況は一体どうなっているのかを把握するために行います。決算は、会計ごとに行われます。

豊頃町には「一般会計」と6つの「特別会計」があります。

会計にはそれぞれ「歳入（収入）」と「歳出（支出）」があります。

一般会計

福祉や教育、道路整備など、町政運営の基本となる会計

歳入（収入）

税金（町税）、使用料・手数料、地方交付税、町債など

特別会計

一般会計とは区別され、独立した特定事業の会計で、豊頃町には、国民健康保険、介護保険、後期高齢者医療、医療施設、簡易水道、公共下水道の6つの会計があります。

歳出（支出）

道路の整備や維持、医療・福祉制度の運営、産業の振興、借金（町債）の返済など

借金

町民一人あたり 277万円

借金現在高 80億7,805万円

借金（町債）の残高は前年度より約4億9,153万円増加しました。町債については今後も最小限の借り入れに努め、借金残高の抑制を図ります。

貯金

町民一人あたり 205万円

貯金現在高 59億7,103万円

経費削減等の効果により、令和5年度は一般会計1億1,125万円の剰余金のうち、5,600万円を貯金（基金積立）することができました。

※「財政規模」及び「現在高」は令和5年度決算数値により算出しています。
※「町民一人あたり」は令和6年3月31日現在の住民基本台帳人口（2,913人）により算出しています。

台所事情

豊頃町の

